

第68回

日本道教学会大会

開催日 平成29年11月11日(土)

会場 國學院大學渋谷キャンパス学術メディアセンター棟1階 常磐松ホール

午前の部

開会式 (10時～10時15分)

挨拶

日本道教学会会長 大形 徹
國學院大學学長 赤井 益久

研究発表 (10時15分～11時45分)

『抱朴子』所見呪語の遡及的考察
名和 敏光 (山梨県立大学)

中国中世道教における「三清」の信仰体系の成立について
李 蘇書 (東京大学)

唐代における道士の巡礼について
土屋 昌明 (専修大学)

午後の部

研究発表 (13時～14時半)

明嘉靖帝に仕えた道士たち
李 強 (大阪物療大学)

明代士人の龍脈説
薄井 俊二 (埼玉大学)

明清道教的“地方性” —以山西为中心—
劉 雄峯 (四川省社会科学院)

ヤオ族の宗教文化と道教 (14時40分～16時15分)

ヤオ族の宗教から見る道教・法教
丸山 宏 (筑波大学)

ミエン・ヤオ族の儀礼における水に関する研究
—中国藍山県湘藍村還家願儀礼を事例として—
廣田 律子 (神奈川大学)

相補展開:タイ北部ミエン(ヤオ)における新しい宗教現象の伝承的基盤
吉野 晃 (東京学芸大学)